

東陽病院の産婦人科は、平成6年から2年間常勤医師が不在であつたため、週3回の外来診療を行うのみで皆様に大変ご迷惑をおかけしておりました。しかしながら、広報4月号でもお知らせしたとおり、この4月からは、新たに平井真紀子医師が着任し、外来診療も毎日行なっておりますので、入院やお産についても充分対応できる体制になりました。

なお、外来日程は下表のとおりです。

“お産ができるように  
なりました。”



## 東陽病院科別外来日程表

科 曜 日	午前							午後			
	内 科	外 科	産婦人 科	整 外	形 科	脳 外 科	泌 器	尿 科	皮膚科	眼 科	耳 鼻 咽 喉 科
月	柏 谷	宇 野	大 原 院長	平 井	小 笠 原					千葉大学 医師	武 宮
火	桜 井	鈴 木	前 田	平 井	俊			辻			
水	宇 野	呼吸器 大 滝	大 原 院長	平 井	俊				金 田	千葉大学 医師	武 宮
木	鈴 木	循環器 船 橋	前 田	平 井	阿 部						
金	柏 谷	馬 場	佐 野	平 井	俊	中 崎			落 合	千葉大学 医師	武 宮
土	馬 場		佐 野	平 井	古 本						
診療 場所	1 番 1 階	2 番 1 階	3 番 1 階	2 階	5 番 1 階	3 番 1 階	7 番 1 階	3 番 1 階	8 番 1 階	6 番 1 階	

東陽病院産婦人科に常勤医師

俳句

文芸

短歌

花祭り甘茶も知らず問ふ童子	戸村 静華	秋葉 悅子	天地を指呼に誕生花御堂	俳句	天地を指呼に誕生花御堂	天地を指呼に誕生花御堂	天地を指呼に誕生花御堂
轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て	小林 順子	手話交はす友と吾との手の間に桜	轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て	轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て	轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て	轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て	轟りや呼び名も知らぬ鳥も来て
矢車やカラ／＼廻る日の光り	福田 幸子	のはなびらときをりに散る	矢車やカラ／＼廻る日の光り	矢車やカラ／＼廻る日の光り	矢車やカラ／＼廻る日の光り	矢車やカラ／＼廻る日の光り	矢車やカラ／＼廻る日の光り
轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ	福田 晴一	の先も光りてをらむ	轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ	轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ	轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ	轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ	轟りのふと鳴き止みて地に舞ひぬ
小坊主も茶の接待や花祭り	若梅あやめ	曲がりゆき薄穂群に隠れたる川そ	小坊主も茶の接待や花祭り	小坊主も茶の接待や花祭り	小坊主も茶の接待や花祭り	小坊主も茶の接待や花祭り	小坊主も茶の接待や花祭り
轟りの庭や余生の侘ひ	鈴木 草庵	の先も光りてをらむ	轟りの庭や余生の侘ひ	轟りの庭や余生の侘ひ	轟りの庭や余生の侘ひ	轟りの庭や余生の侘ひ	轟りの庭や余生の侘ひ
歳月や難にもありしほつれ髪	今閑 茂生	の先も光りてをらむ	歳月や難にもありしほつれ髪	歳月や難にもありしほつれ髪	歳月や難にもありしほつれ髪	歳月や難にもありしほつれ髪	歳月や難にもありしほつれ髪
新緑や妻と捕ひのスニーカー	勝又 和徳	の先も光りてをらむ	新緑や妻と捕ひのスニーカー	新緑や妻と捕ひのスニーカー	新緑や妻と捕ひのスニーカー	新緑や妻と捕ひのスニーカー	新緑や妻と捕ひのスニーカー
空さして「オトゝ」と云ひひ児の節	齊藤 正吾	の先も光りてをらむ	空さして「オトゝ」と云ひひ児の節	空さして「オトゝ」と云ひひ児の節	空さして「オトゝ」と云ひひ児の節	空さして「オトゝ」と云ひひ児の節	空さして「オトゝ」と云ひひ児の節
夜勤終え青田の風によみがえる	岡田 江涯	の先も光りてをらむ	夜勤終え青田の風によみがえる	夜勤終え青田の風によみがえる	夜勤終え青田の風によみがえる	夜勤終え青田の風によみがえる	夜勤終え青田の風によみがえる
玉虫たけし	渡部 和秋	の先も光りてをらむ	玉虫たけし	玉虫たけし	玉虫たけし	玉虫たけし	玉虫たけし
鉄橋の塗り換えられし若葉かな	藤代 ゆう	の先も光りてをらむ	鉄橋の塗り換えられし若葉かな	鉄橋の塗り換えられし若葉かな	鉄橋の塗り換えられし若葉かな	鉄橋の塗り換えられし若葉かな	鉄橋の塗り換えられし若葉かな
青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵	土屋 栗水	の先も光りてをらむ	青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵	青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵	青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵	青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵	青葉洩る陽のやわらぎや六地蔵
轟りの十指天に開きし端午の日	西山満里子	の先も光りてをらむ	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日
轟りの十指天に開きし端午の日	向後 寛	の先も光りてをらむ	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日	轟りの十指天に開きし端午の日
農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘	斎藤 秀男	の先も光りてをらむ	農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘	農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘	農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘	農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘	農業は不得手と言ひつつ嫁ぎし娘
家族にさきだち作業してゐつ	土藏	の先も光りてをらむ	家族にさきだち作業してゐつ	家族にさきだち作業してゐつ	家族にさきだち作業してゐつ	家族にさきだち作業してゐつ	家族にさきだち作業してゐつ
たうちねのわが母逝けり笑めるが	栗水	の先も光りてをらむ	たうちねのわが母逝けり笑めるが	たうちねのわが母逝けり笑めるが	たうちねのわが母逝けり笑めるが	たうちねのわが母逝けり笑めるが	たうちねのわが母逝けり笑めるが
に顔やすらなり長病みたれど	向後 房	の先も光りてをらむ	に顔やすらなり長病みたれど	に顔やすらなり長病みたれど	に顔やすらなり長病みたれど	に顔やすらなり長病みたれど	に顔やすらなり長病みたれど
樹の炎と咲けり	斎藤つね子	の先も光りてをらむ	樹の炎と咲けり	樹の炎と咲けり	樹の炎と咲けり	樹の炎と咲けり	樹の炎と咲けり